

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
<ul style="list-style-type: none"> 生徒と教職員の信頼関係を絶えず築き、生徒一人ひとりを大切にした教育活動を推進します。 教職員研修の充実を図り、チームワークとコミュニケーションを大切にした協働体制を推進します。 子どもの交流、小中合同の研究・研修を充実させ、小中一貫カリキュラムのマネジメントに努めます。 学校運営協議会を基に、保護者・地域との協働による学校づくりを進めます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<ul style="list-style-type: none"> 人権尊重の精神を共通理解し、誰もが安心して豊かに生活できる学校づくりの実現に努めます。 さまざまな場面で生徒の努力や変容を認め、自尊感情の高まりや次の活動への意欲や自信につなげます。
担当 人権・総合・ 国際担当	

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

学区が3区にまたがっているため、地域等の行事が多く、ボランティアとして活動に参加する子どもが多い。また、学校行事には意欲的に取り組み、「最後までやりとげてうれしかった」という達成感を味わう経験をしている子どもが多い。しかし、横浜市学力・学習状況調査の生活意識、自己意識調査では、横浜市の平均をやや下回る項目もある。例としては「人とコミュニケーションをとることが好きである」「将来の夢や目標をもっている」等の項目に対し、さらに改善が望まれる。様々な体験を通して、自分の良さに気づけるようにし、自尊心を育てていきたい。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】

- 道徳研修会を年間1回実施し、道徳科の授業づくりについて研修し、指導に生かす。
- 学校行事や各教科等、豊かな体験との関連を図った道徳科の指導を行う。

【項目 人権教育】

- 人権教育全体計画に基づいて教育活動を行う。また、実践・指導事例集と関係づけながら、子ども一人ひとりを様々な視点からとらえる。
- 人権尊重の精神を基盤とする学校づくりを行うために、人権が尊重される「授業づくり」「人間関係づくり」「環境づくり」を推進する。

【項目 キャリア教育】

- 職場体験・職業体験の活動を通し、将来の仕事について学びながら進路に関する現実的な探索と暫定的な選択を進め、生き方についても深く考えさせていく。
- 地域の事業所等の人々と連携して職業講座や職場体験活動を実施し、実践を通じた学びを深める。